

## F15 ベナスクエ VENASQUE

この岩場はビュクスなどを中心とするプロバンスの岩場にとても近い位置にある。ベナスクエは村の名前で、村は岩場の上にそそり立つ様にある。しかしクライミングの対象になっているのは畑をはさんだ村の対岸である。しかしプロバンスの他の岩場と大きく違うのは岩質が石灰岩ではなく砂岩なのである。ただし、フォンテーヌブローのようではなく、見た目には石灰岩の様な雰囲気である。クライミングエリアとしては昔から知られてきたようだが最近になってよ雑誌などにも紹介されるようになった。岩場は横に大きく広がっていて、クライミングエリアは大きく分けると3ヶ所ある。また開拓中のルートも多くあり、今回行った時には地元の開拓クライマーが大勢集まっていた。しかし、ルートの多くは短く見ただけでも変だつたり、スラブも多く今一つであった。ただ、幾つかは面白いルートもあるのでちょっとよってみるのは良い。

岩質  
砂岩

ルート

メインのエリアは2箇所あり、一つはエルーテ。ここはアプローチが全くない、比較的長いルートが多く、城ヶ崎のような皿ホルドのガバが30メートルにわたって出てくる12 - 位のルートがあり、面白い。また開拓中のルートも幾つかある。かぶっている所は少々雨ならば登れる。もう一つのエリアはウベレシットと呼ばれるエリアで高難度ルートが多く揃っている。それらの多くは下部が大きく傾斜していて上が卵のようなスラブで構成されている。今回行った時期は雨が多く、晴れてはいたがそれらのルートは染み出してはトライできなかった。ただし、見た目にはあまり面白くないようである。また、ビレイ地点も濡れるらしく板が渡してある。全体的に言えることだが結構ざらざらしている部分が多く注意が必要。また、リーチ系のルートも多い。

宿泊

ベナスクエの村には宿泊施設はない。ホテルやキャンプ場などは一番近い大きな街カーペンタースにある。

シーズン

1年中可能。冬場は日があたれば登れる。夏でもエルーテなどは取り付きに木があったり、日がかげるのが早いので時間を選べば十分登れる。

ショッピングトボ

周辺には何もないので他で食料は買出ししてから行くこと。トボは今回はロットブント2000年9月号を利用した。グランペのバックナンバー33号にも乗っている。

アプローチ

AVIGNONから説明するとまずCARPENTRASを目指す。そして、ビュクスのあるAPT方面のD4を10キロ少し走ると、VENASQUEの村に着く。岩場は村には向わず、途中からE BEAUCE T方面に向う途中にある。

2000年秋 木村伸介